

第2話 脳梗塞は脳の酸欠死

〈第1話〉で脳卒中の7割は脳梗塞であるとお話しました。

① 脳梗塞とはどんな病気でしょうか？

梗塞の「梗」の字と「塞」の字は、どちらも「つまる、ふさがる」という意味で、脳の血管が詰まって塞がったために生じる病気です。脳細胞は血液から酸素をもらって呼吸をしています。血管が詰まると酸素が運ばれなくなり、酸欠で脳細胞は壊死をおこします。



一度壊死した脳細胞の回復はほぼ不可能です。しかし、壊死した細胞の周辺には完全には死んでいない細胞や、機能が停止しているだけの脳細胞が残っています。

これらの脳細胞を少しでも回復させ、病状を軽くすることが脳梗塞の治療なのです。

また脳梗塞を起こした後、2~3週間は再び脳梗塞を繰り返す危険性が高く、それを防ぐためにも急いで治療を開始することが重要です。

ところでこんなことご存知ですか

問)脳の重さは体重の2.2%ぐらいです。では脳は全身の %の酸素を消費しているでしょう？

答え 20%

こんなにたくさんの酸素をもらって、活動しているのですね。



② 脳梗塞、一刻も早く治療を始めるためには **FAST!**。

FAST は英語で、**急いで**の意味ですね。

Face 顔がゆがむ ●頭の片側が下がったり、ゆがみがある 「イー」と言ってみましょう	Arm 腕(と足)に力が入らない ●どちらか一方が下がってきてしまう 両腕を持ち上げたままキープしてみましょう
Speech 言葉がもつれる ●うまく話せない 「今日は良い天気です」などの短い文章を言ってみましょう	Time 時間が大事! ●発症してから限られた時間内にしかできない治療があります ●発症から治療を受けるまでの時間が短いほど、後遺症が軽減される可能性が高くなります 発症時間を確認して迷わず119番を!

Face, Arm, Speech 一つでもあれば、Time(何時に起こったかを確認し)

一刻も早く (FAST)

専門医を受診してください。



このような検査を行い、必要な治療を開始します。

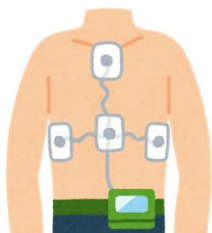
血液検査



CT/MRI検査



心電図検査



ホルター心電図
(24時間心電図)



頸動脈エコー検査



心臓エコー検査